

事業番号

2023 - 府 - 新24 - 0005

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	ICTを活用した離島における高校教育の実施手法に関する調査研究事業			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者	
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	令和6年度	担当課室	総務課事業振興室	室長 占部 亮	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	沖縄振興特別措置法第76条第2項			関係する 計画、通知等	沖縄振興基本方針(令和4年5月10日内閣総理大臣決定) 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(沖縄振興計画)		
政策	9.沖縄政策			主要経費	その他の事項経費		
施策	9.沖縄振興に関する施策の推進						
政策体系・評価書URL	https://www8.cao.go.jp/hyouka/r4bunseki/r4bunseki-5.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	沖縄の子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく、高校のない離島においても本島と同様の教育を受ける機会を与えられるよう、離島におけるICT技術を活用した高校教育について、可能性や課題等を整理し、離島における高校教育の方向性等を検討することを目的としている。						
現状・課題 (5行程度以内)	高校のない離島においては、中学卒業後、子どもや家族が島を出る必要があるといういわゆる「十五の春」と呼ばれる状況を踏まえ、平成29年度から令和3年度まで、高校のない離島におけるICTを活用した実証実験を行うとともに、令和元年度から2年度に関係者による検討会を設置し、ICTを活用した離島における高校教育に係る論点や課題を整理してきたところ。令和2年度までの調査においては、離島においても本島と同様の教育が保障されることや子供たちが通う場の選択肢があることの必要性が指摘されるなど、離島における高校教育における課題が示されている。 令和2年度までの調査において抽出された課題への対応や、文部科学省のGIGAスクール構想や新型コロナウイルス感染症の流行等の情勢の変化を受け、今般改めて、沖縄の離島におけるICT技術を活用した高校教育について、現状の可能性や課題等を整理し、離島における高校教育の方向性等を検討する必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	高校のない小規模離島における、ICTを活用した高校教育の可能性について、関係者の認識や課題等を整理し、離島におけるICT教育の方向性を議論・検討するための調査事業を実施する。						
事業概要URL							
実施方法	委託・請負						
補助率等							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	22.6
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	沖縄政策費						
(目)	沖縄振興関係調査費	21.6					
(目)	職員旅費	1.0					
	その他	-	0				
	計(A)	-	22.6				

活動内容① (アクティビティ)		高校のない離島における、ICTを活用した高校教育の方向性を議論・検討するため、「ICTを活用した離島における高校教育の実施手法に関する調査(仮称)」を実施する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		離島におけるICT技術を活用した高校教育に関する課題等を整理	とりまとめ報告書の作成	活動実績	調査一式	-	-	-	-	-	
				当初見込み	調査一式	-	-	-	-	1	
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		本調査事業における、離島におけるICT技術を活用した高校教育に関する課題の整理結果を踏まえ、沖縄の離島における高校教育の方向性についての次年度の政策判断につなげるため、その旨を短期アウトカムとして設定した。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		沖縄の離島における高校教育の方向性についての次年度の政策判断につなげること		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		「令和6年度 ICTを活用した離島における高校教育の実施手法に関する調査(仮称)」※令和6年度に取りまとめ予定。									
↓		成果目標①-2の 設定理由 (長期アウトカム からのつながり)		ICTを活用した離島における高校教育の実施手法に関する調査・検討結果を踏まえ、次年度以降の政策判断を行うことになるため、その旨を長期アウトカムとして設定した。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 13 年度		
		調査結果を踏まえ、一定の方向性を取りまとめ、所要の措置を講ずること		成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
アウトカム設定について の説明		<p style="text-align: center;">アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由</p> <p>本事業では、ICTを活用した離島における高校教育の方向性に関する課題の整理を目標としているため、現時点においては、定量的なアウトカムを設定することは困難。</p> <p style="text-align: center;">アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由</p> <p>アクティビティである「ICTを活用した離島における高校教育の実施手法に関する調査(仮称)」の実施が、最終目標である方向性の取りまとめ及び所要の措置を講ずることに直接結びつくため。</p>									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								
事業所管部局による点検・改善											
点検結果						目標年度における効果測定に関する評価(令和7年度実施)					
						-					
改善の 方向性		-									

外部有識者の所見	
-	
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
(選択してください)	-
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
(選択してください)	-
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ
	上記への対応状況
	その他の指摘事項
	上記への対応状況
備考	
-	
関連する過去のレビューシートの事業番号	
平成23年度	
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	
平成27年度	
平成28年度	
平成29年度	
平成30年度	
令和元年度	
令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

内閣府
21.6百万円

〔 事業の企画・立案等 〕



【一般競争契約(総合評価)】※予定

調査会社
21.6百万円

〔「令和6年度 ICTを活用した離島における高校
教育の実施手法に関する調査(仮称)」の実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位:百万円)